



研修医日記

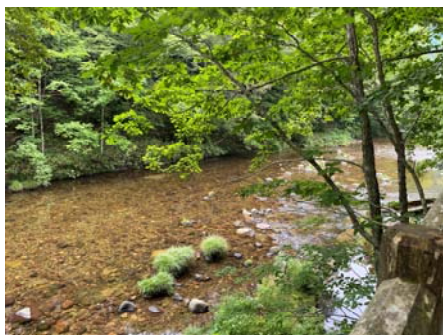
作成者：阿部 純弓（2年次）

すっかり寒くなり、病院の窓から見える釜臥山も赤色へと衣替えを済ませてしまいました。もうすぐ今年が終わってしまう…と焦りを感じているのは私だけではないでしょう。

さて、季節外れですが、今回は夏のお話をしたいと思います。去る8月8日「薬研溪流シャワーウォーク」というイベントにスタッフとして参加してきました。「コロナで楽しみが消えてしまった子供たちに笑顔を」「薬研溪流という観光資源の開発を」という二大コンセプトのもと開催された事業です。当初、医療班という触れ込みで参加させていただきましたが、事前打ち合わせで「きっと楽しいから川に入っちゃいなよ！」という押しに負けて、当日は入水班として子供たちをサポートする側も経験しました。

ウェットスーツに救命胴衣、ヘルメットに肘当て、膝当てとフル装備で川へと向かいました。正直なところ、川に入るのは人生初めてでしたし、泳げないので心配でした。案の定、途中で足が全くつかず、泳げず変な方向に流されて、スタッフの皆さんに笑われながら助けていただきました(苦笑)。そして、さすが薬研温泉と言われるだけあって、川のところどころに温泉が湧いており、湧き出ている箇所が赤っぽい岩になっていてとても面白いと感じました。子供たちの方が泳げたり、果敢に進んで行ったりと頼もしかったです。最終的に自分も普通に楽しんで終わりました。むつ市長の計らいで消防もついてくださいましたし、何より誰もケガすることなく終わることができ本当に良かったです。そして、はからずも新聞に小さく載りました。ちなみに、当日の様子はむつのYouTuberさんの「ぼんぼこチャンネル」でも紹介されているので、興味のある方は覗いてみてください。普段は病院関係者としてしか関わりがありませんが、今回の事業を通じてむつ市役所やむつ青年会議所、しもきたTABIあしすとなど様々な業種の方とお話しでき、貴重な経験をすることができました。関係者の皆様、本当にお疲れさまでした。そして、ありがとうございました！

最後に、10月31日に薬研の紅葉を見に行きました。残念ながら紅葉のピークは過ぎていましたが、久々に山の空気に触れていいリフレッシュになりました。



8月の薬研溪流。緑が綺麗でした。



10月の薬研溪流。赤い橋と紅葉。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。